



第3回 景観づくり勉強会
竹原市の魅力ある景観づくりを考えよう!!
～景観を守り・育て・活かすために～



0. 前回までのふりかえり

良い景観をつくるには

- 悪い景観の排除
景観条例による規制
- 良い景観の形成
**景観計画の策定
+ 景観まちづくり**



これまでは…

- ・目標やルールがない
- ・市民や事業者の方々に色彩や形態等の配慮を「お願い」

景観計画を策定すると

目標やルールの提示、**ルールに基づく規制**が可能

- 美しいまちなみの保全・創出
- 地域固有の歴史文化の継承、自然環境の保護
- 住民の意識啓発



0.前回までのふりかえり

魅力ある景観形成を目指して…

👉 景観計画は、魅力ある景観づくりのツールであり、計画づくりが目標ではない。
つくった後にどう実行していくかが重要！

👉 その地域で、生活している人・働いている人の**日常生活**と、**魅力ある景観づくり**のバランスが重要！

👉 魅力ある景観づくりと、関連する施策が連携して、**地域の活性化**につなげることが重要！

0.前回までのふりかえり

景観づくりの地域分け

竹原市には、**まちなか**の景観、**住宅地**の景観、**多島美**の景観、**田園集落**の景観、**山なみ**の景観など、様々な景観がある。



0.前回までのふりかえり

景観づくりの地域分け

違う種類の景観をひとつの方向性で景観づくりを進めるのは、難しい。

まちなか景観



田園集落景観



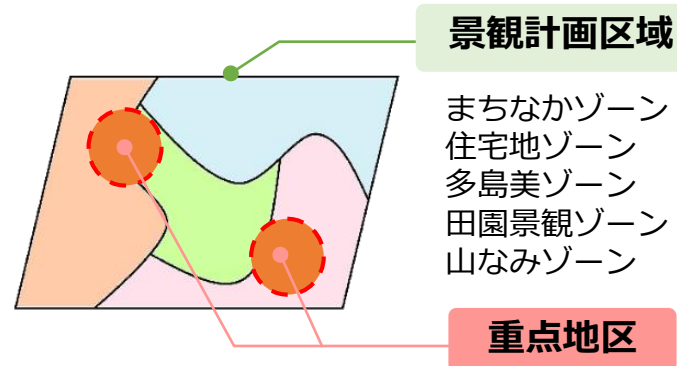
同じ景観の特徴を持つゾーンや地域ごとに景観づくりの方向性を決める。

0.前回までのふりかえり

重点地区

特に竹原らしい景観を有し、将来にわたって景観を保全すべき地区を指定。

- 良好な景観を形成するため、建築物の形態意匠や屋外広告物等に一定の制限がかかる。
- 市民意向や現況整理、他の計画との整合を踏まえて検討。



伊勢市の事例（建築物の規制）



尾道市の事例（屋外広告物の規制）

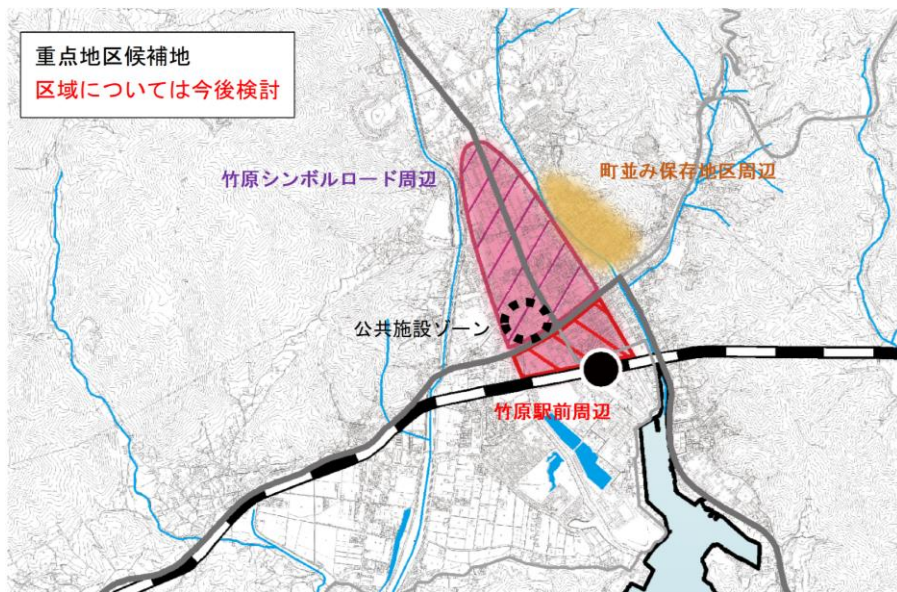
重点地区以外

地域のもつ景観特徴を踏まえ、良好な景観形成に向けた方針やルールを示す。

例) 太陽光パネルの景観への配慮（色、目隠し）等

0. 前回までのふりかえり

重点地区の候補



町並み保存地区
周辺

竹原シンボルロード
周辺

竹原駅前
周辺

忠海市街地
周辺



竹原市の魅力的な場所や資源

- ・ 町並み保存地区の景観
- ・ 的場公園からの海や島々の景色
- ・ バンブー公園の桜
- ・ 黒滝山・朝日山からの眺望
- ・ 赤土のじゃがいも畑と背景の瀬戸内海
- ・ 竹原北部の水田、田園景観



その他の意見

- ・ 歩きながら楽しめる景観づくり
- ・ 生活に直結させることが重要
- ・ 住民が主となって感性を育て、来訪者へ発信することが重要
- ・ 国道などの沿道景観に注力する

目指す景観づくりのイメージ

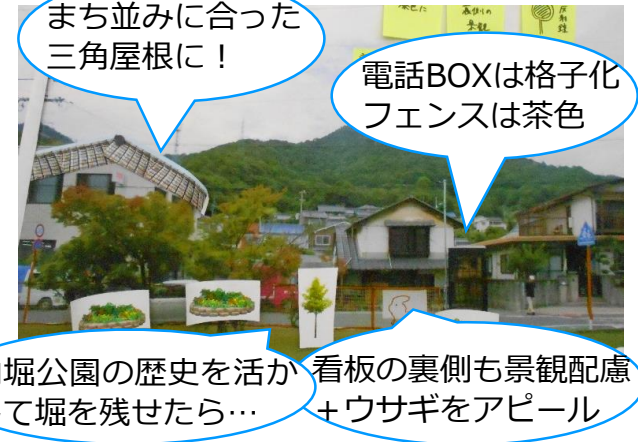
- ◆全体ワーク
重点的に景観づくりを進める地区
- ◆グループワーク
目指す景観づくり将来像



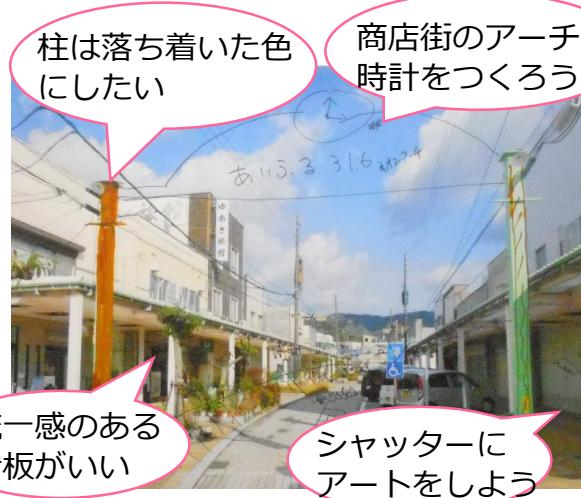
町並み保存地区周辺



忠海市街地周辺



竹原駅前周辺



国道432号周辺



1.竹原市が目指す景観づくり（将来像と景観形成の方針）

竹原市は市全域に魅力的な資源が点在している。



1.竹原市が目指す景観づくり（将来像と景観形成の方針）

景観形成の将来像

竹原らしさが四季を彩り 交流と魅力あふれるまち

- ・市内に点在する自然資源や歴史資源、まちでの伝統行事などは四季に応じて多彩な景観を創出する。
- ・この竹原らしい景観を、一人ひとりが守り・活かすことで、これからも四季を通じて美しく、魅力ある竹原を守りつづけるとともに、資源を生かした交流を促進させ、地域に賑わいを生むことを目指す。

“竹原らしさ”とは

瀬戸内の海・山・田園と歴史あるまちなみがまとまった竹原特有の風景や伝統行事等の賑わいが住民の生活と融合し、誰でも身近に景観を感じられること

1.竹原市が目指す景観づくり (将来像と景観形成の方針)

景観形成の基本方針

景観形成の将来像を実現するため、次の4つの基本方針に基づき、より具体的な景観形成の基本方針を定める。

「まもる (保全・維持)」 「みがく (創出・向上)」

「ととのえる (改善・配慮)」 「つなぐ (協働)」

◇誇りある景観を「まもる」

竹原が誇る自然景観や歴史・文化的景観などの竹原固有の景観を守り、将来に継承していく景観づくり



◇魅力ある景観を「みがく」

竹原の魅力新たに創出する景観づくりや今ある資源を活用し、磨き上げ、発信することで竹原の魅力と価値を高める景観づくり



◇愛着ある景観を「ととのえる」

竹原の良好な景観を阻害する要因を改善し、周辺景観と調和する景観づくり



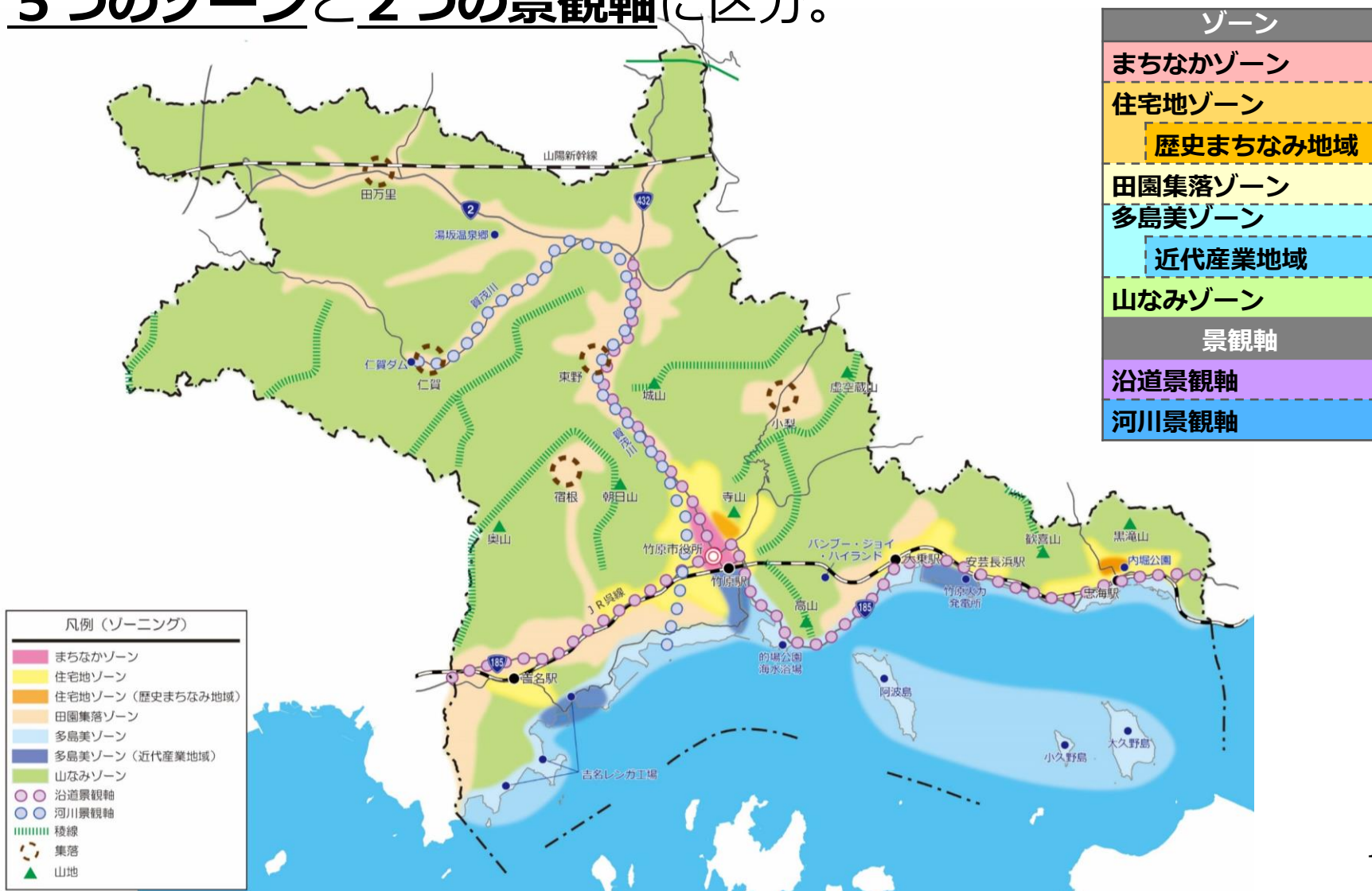
◇一人ひとりの力を「つなぐ」

美しい景観を将来につなげるため、市民・事業者・行政が役割を分担し、一人ひとりが力を合わせて、景観づくりの輪を広げる



2.ゾーン別の景観形成の方針（案）

同じ景観の特徴をもつ地域ごとに景観形成を進めるため、5つのゾーンと2つの景観軸に区分。



2.ゾーン別の景観形成の方針（案）

まちなかゾーン

◆景観づくりの目標

竹原市の中心地として、竹原らしい魅力と活力のある景観形成を目指す。特に竹原駅前商店街は、町並み保存地区へつながるルートとなっており、市民や来訪者が心地よさと魅力を感じる景観形成を目指す。



竹原駅前商店街



竹並木・黒レンガ



市役所周辺

多島美ゾーン

◆景観づくりの目標

瀬戸内海の豊かな自然景観を有する島々による多島美を生かした景観形成を目指す。

近代産業地域

臨海部に立地するレンガ工場や火力発電所などの近代的な産業の景観形成を目指す。



瀬戸内の多島美 エデンの海より



工場景観

2.ゾーン別の景観形成の方針（案）

住宅地ゾーン

◆景観づくりの目標

生活の場として、市民が落ち着きを感じる景観形成を目指す。

歴史まちなみ地域

“竹原らしさ”を継承し、生活と伝統が融合した歴史的景観の維持・向上を目指す。



2.ゾーン別の景観形成の方針（案）

田園集落ゾーン

◆景観づくりの目標

集落と農地が周辺の自然と調和した安らぎのある景観形成を目指す。



東野の田園風景★



宿根の大桜



仁賀町★



賀茂川の石積み★

山なみゾーン

◆景観づくりの目標

山々の緑豊かな自然景観の保全を目指す。



朝日山からの眺望



黒滝山



黒滝山



春のバンブー・ジョイ・ハイランド

3.第3回景観づくり勉強会の進め方について

	日時	テーマ
第1回	令和元年 11月23日(祝)	竹原市の“今”を見つめよう 竹原市の魅力的な場所や資源について
第2回	令和2年 1月24日(金)	竹原市の景観づくりの“将来”を考えよう 目指す景観づくりのイメージ、将来像
第3回	本日	景観づくりのアイデアを掘り下げよう 地域でできること、行政が取り組むこと
第4回	令和2年11月頃	竹原市の魅力ある景観を共有しよう 竹原市景観17選(候補)の選定

グループワーク①

ゾーンごとの景観づくりとその担い手について意見交換

グループワーク②

取組みの実現化に向けて意見交換

参考) 景観形成の課題

良好な景観の保全

- 視点場の適切な維持管理、景観を阻害する建造物等の開発・建築の制限 (朝日山、黒滝山からの眺望等)
- 多島美景観の眺望点の保全・改善、島や海の景観保全 (瀬戸内の多島美、大久野島等)
- 歴史的なまちなみなど、先人たちより引き継いできた重要な資源・景観の適切な維持管理 (伝建地区等)
- 伝統行事・祭りを守るため周辺地域との連携



眺望点の保全・改善



伝統行事・祭りの継承



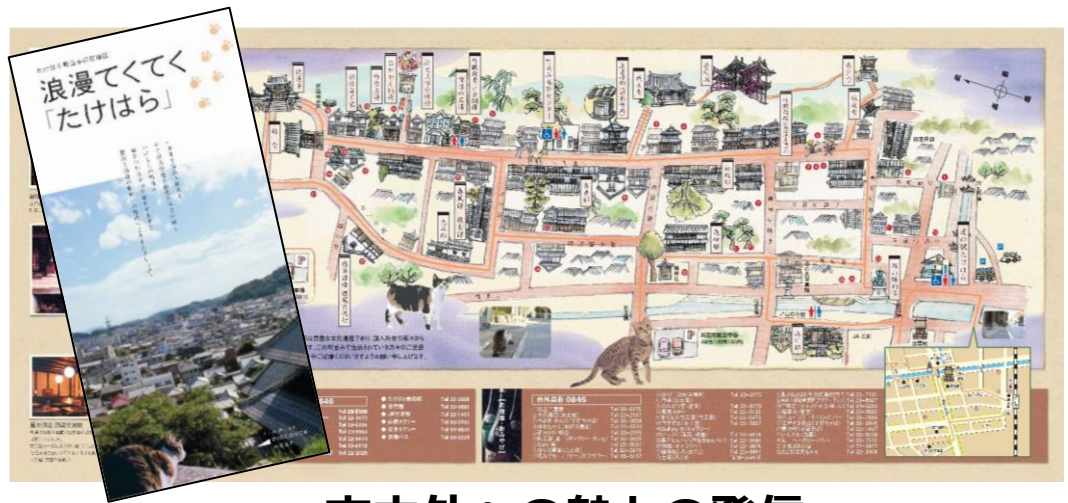
参考) 景観形成の課題

地域資源の価値を高める

- 市の玄関口として魅力ある景観づくり
(主要道路沿道、駅前等)
- 魅力的な景観や観光資源など 市内外への魅力の発信
- 市民や観光客が 歩きたくなるような景観まちづくり
(竹原駅前商店街～町並み保存地区等)



魅力ある景観づくり
(小公園整備等)



市内外への魅力の発信

参考) 景観形成の課題

景観阻害要素の改善

- 建造物や広告物等に対する適切なルールづくり
(歴史的なまちなみを有する地区や主要道路沿道等)
- 良好な景観を阻害する要素の解消、周辺景観との調和
(太陽光パネル、空き店舗や空家・空地等)



海岸沿いの太陽光パネル



沿道の景観

参考) 景観形成に関する課題

景観形成に向けた仕組みづくり

- 市民等と行政との協働による魅力ある景観づくり
- 良好な景観の保全や形成を行う上でのルールづくりや景観イメージの醸成



景観づくり勉強会 (市民や行政との協働の最たる例！)

参考) 景観形成の基本方針 (案)

ゾーン	概要	主な地区など	景観づくりの目標
まちなかゾーン	竹原駅前商店街や竹原市役所周辺の商業施設や公共施設が集積する市街地エリア	竹原駅 竹原駅前商店街 新開地区	竹原市の中心地として、竹原らしい魅力と活力のある景観形成を目指す。特に竹原駅前商店街は、町並み保存地区へつながるルートとなっており、市民や来訪者が心地よさと魅力を感じる景観形成を目指す。
住宅地ゾーン	まちなかゾーン周辺や吉名駅、大乗駅、忠海駅周辺の住宅地エリア	吉名駅周辺、大乗駅周辺、忠海駅周辺、下野町	生活の場として、市民が落ち着きを感じる景観形成を目指す。
歴史まちなみ地域	歴史ある建物と住宅が共存し、趣のある景観を形成するエリア	町並み保存地区 忠海市街地	“竹原らしさ”を継承し、生活と伝統が融合した歴史的景観の維持・向上を目指す。
田園集落ゾーン	竹原市北部や宿根地区等の主に農業が営まれているエリア	東野町、新庄町、西野町、田万里町、仁賀町、小梨町、宿根地区	集落と農地が周辺の自然と調和した安らぎのある景観形成を目指す。
多島美ゾーン	豊かな自然景観を有する島々による多島美を形成するエリア	瀬戸内海沿岸 大久野島・小久野島・阿波島	瀬戸内海の豊かな自然景観を有する島々による多島美を生かした景観形成を目指す。
近代産業地域	レンガ工場や火力発電所等が立地する沿岸部の工場エリア	吉名レンガ工場周辺 竹原製煉所周辺 竹原火力発電所周辺	臨海部に立地するレンガ工場や火力発電所などの近代的な産業の景観形成を目指す。
山なみゾーン	市街地を取り囲むように山々が広がっており、緑あふれるエリア	朝日山・黒滝山等のランドマーク、市街地を囲む山々	山々の緑豊かな自然景観の保全を目指す。
沿道景観軸	国道432号、185号の主要道沿道のエリア	国道432号、国道185号	市外からの来訪者も多く利用する主要幹線道路沿いで、“竹原らしい”玄関口となる景観形成を目指す。
河川景観軸	賀茂川の周辺	賀茂川	竹原の水と緑のシンボル軸として、周辺の景色と調和した景観形成を目指す。

参考) 景観形成の基本方針 (案)

	まもる (保全・維持)	みがく (創出・向上)	ととのえる (改善・配慮)
まちなかゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 竹原駅前商店街におけるノスタルジックな雰囲気を残した親しみのある景観の維持 国道432号沿道における商業・公共施設等が立地する都市的な市街地景観及び竹の植栽による良好な沿道景観の維持 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場や沿道の店舗と一体となった駅前ストリートの魅力向上の検討による、まちなかを歩きたくなる、心地よさと魅力を感じる竹原の顔となる景観の創出 公共施設ゾーンで想定されている施設の再編による市民が日常的に集いたくなる竹原らしい景観の創出 	<ul style="list-style-type: none"> 竹原駅前商店街における建築物等の形態や色彩等の工夫による統一感のある景観の形成 幹線道路沿道の建築物・広告物等における賑わい景観や周辺環境と調和した景観の形成 関連計画と連携した取組による商店街等における連続性のある景観や良好な景観を阻害する空き店舗等の改善
多島美ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携による瀬戸内海の魅力ある景観を構成する自然資源の保全 関係機関との連携による老朽化が進む大久野島の歴史遺構の保全と島の歴史の継承 的場公園や沿岸部の高台、JR呉線等から望む瀬戸内海が多島美景観の保全 	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸内海が多島美を楽しめる景観ルート・眺望点の整備や魅力ある景観の幅広い情報発信による多くの人が集う空間の創出 忠海駅や忠海港における建築物等の修景による地域の玄関口として魅力ある景観の創出 	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備等の周辺の風景と不調和な大規模工作物等の設置区域や色彩、植栽等の工夫による景観への配慮
近代産業地域	<ul style="list-style-type: none"> 竹原地域や大乘地域における建築物等の規模や色彩等の工夫による背景の瀬戸内海と調和したダイナミックな工場景観の保全 吉名地域における建築物等の形態意匠や周辺の外構等の工夫によるレンガのまちとしての景観の保全 	<ul style="list-style-type: none"> 陸側からの景観のみならず海側から工場景観を楽しむ仕組みづくりや美しい工場夜景の幅広い情報発信による新たな観光資源としての活用 	

参考) 景観形成の基本方針 (案)

	まもる (保全・維持)	みがく (創出・向上)	ととのえる (改善・配慮)
住宅地ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺環境との調和に配慮したゆとりと落ち着きのある住宅地景観の保全 ・ 神明祭や祇園祭などの地域で受け継いできた伝統行事等が作りだす景観の継承 ・ 地域の憩いの場となる公園・緑地の適切な維持によるゆとりある景観の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな開発等における景観の工夫や緑化の促進等による良好な住宅地景観の創出 ・ 建築物等が密集した地区における居住環境の改善に合わせた良好な景観の創出 ・ 公園・緑地の適正な配置や周辺景観と調和した施設整備による快適で居心地のいい空間の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連計画等と連携した取組による空き家等の景観を阻害する要因の改善
歴史まちなみ地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町並み保存地区における関連計画と連携した歴史的な建築物等の維持・活用による歴史あるまちなみの保全 ・ 忠海市街地や町並み保存地区周辺の歴史あるまちなみと住宅が共存する地区における歴史的な建築物の維持と住環境の確保の両立を図ったまちなみの保全 ・ かつての港としての面影を残す本川橋周辺や本川と忠海にある雁木・常夜灯等の周辺の歴史的なまちなみと調和した適切な維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的なまちなみと調和した街路・サイン等の整備や歴史文化が感じられる景観づくりによる地域全体の魅力の向上 ・ 歴史的なまちなみや建築物等の魅力ある景観の幅広い情報発信による交流の促進 ・ 歴史的な建築物等における関連計画と連携した活用による価値の向上や魅力ある景観の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的なまちなみの連続性を阻害する建築物や工作物の適切な規制・誘導による統一感のあるまちなみ景観の形成

参考) 景観形成の基本方針 (案)

	まもる (保全・維持)	みがく (創出・向上)	ととのえる (改善・配慮)
田園集落ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市的土地利用等の抑制による集落と農地が調和した緑豊かな田園景観の保全 ・ 良好な田園風景を形成する田畑等の適切な維持による景観の保全 ・ 湯坂温泉郷における安らぎと情緒が感じられる温泉地としての景観の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点在している田畑の集約や大規模化等の農地の有効活用による美しい田園景観の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耕作放棄地となっている農地の再生による農地と集落が一体となった景観の形成 ・ 関連計画等と連携した取組による空き家等の景観を阻害する要因の改善 ・ 太陽光発電設備等の周辺の農地と不調和な大規模工作物等の設置区域や色彩、植栽等の工夫による景観への配慮
山なみゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との連携による森林の育成・手入れや風致地区の保全、市のランドマークとなる朝日山や黒滝山、市街地を囲む山々の緑豊かな山林景観の保全 ・ 朝日山や黒滝山等から市街地や瀬戸内海を見下ろす眺望景観の保全 ・ 市民の憩いと交流の場となるバンブージョイハイランド等の公園・緑地の適切な維持による景観の保全 ・ 仁賀ダム・芙蓉湖と周辺の山林が調和した親水空間の保全 ・ 小吹地区をはじめとした竹林風景の適切な維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝日山、黒滝山等から市街地と瀬戸内海を見下ろす眺望点の整備や魅力ある景観の幅広い情報発信による多くの人が集う空間の創出 ・ バンブージョイハイランド等の公園・緑地における周辺の自然環境との調和を図った人と自然がふれあう魅力的な景観の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風力発電設備や太陽光発電設備等の周辺の風景と不調和な大規模工作物等の設置区域や色彩、植栽等の工夫による景観への配慮

参考) 景観形成の基本方針 (案)

	まもる (保全・維持)	みがく (創出・向上)	ととのえる (改善・配慮)
沿道景観軸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道185号における瀬戸内海を望む眺望景観の確保等による魅力ある沿道景観の維持 ・ 国道432号における竹の植栽や沿道の緑化による市のシンボルロードとなる良好な沿道景観の維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路、交差点の改良事業に合わせた歩きたくなる、滞留したくなる歩行者中心の沿道景観の形成 ・ 竹原中心市街地の国道185号における無電柱化等による良好な市街地景観の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沿道の空き家・空き店舗等における関連計画等と連携した取組による連続性のある沿道景観の確保
河川景観軸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の中心を流れる賀茂川の桜並木やハチの干潟等の自然景観・自然緑地の保全 ・ 源流である荒谷山などの周辺の山なみや農地と調和した河川景観の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 賀茂川河岸や臨海部の親水空間の整備による人々が集いたくなる景観の創出 ・ 仁賀ダム周辺や中国自然歩道等の自然資源を活かした水と緑のネットワークの形成による魅力ある景観の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との連携による河川改修における周辺環境と調和した形態や色彩等の配慮